



おかげ様で
県立図書館は
100周年

平成 26 年 3 月 5 日
佐賀県立図書館 企画・広報担当
担当者 高井 諸岡
内線 3711 / 直通 0952-24-2900
E-mail: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

県立図書館開館 100 周年記念展示

「図書館の誕生から 100 年の出来事」を開催しています

佐賀県立図書館（当時は佐賀図書館）は、先月 2 月 11 日に開館 100 周年を迎えました。平成 25 年度、当館では、「100」をキーワードに様々な角度からの企画展示を開催してきました。

第 8 弾は、「図書館の誕生から 100 年の出来事」です。大正、昭和そして平成という激動の 100 年。様々な出来事や時代背景について、書籍を通して振り返っています。

県民のみなさんとともに歩んできた県立図書館の 100 年を、県立図書館の書籍でご覧になりませんか。書籍を手にとることで、あなたの思い出が色鮮やかによみがえるかもしれません。多くのみなさまのご利用をお待ちしています。

記

- 1 展 示 名 県立図書館開館 100 周年記念展示
「図書館の誕生から 100 年の出来事」



- 2 期 間 平成 26 年 4 月 29 日（火曜日）まで
- 3 時 間 9 時～20 時
- 4 場 所 県立図書館 1 階 展示ホール
- 5 今回展示する点数 207 冊

6 内容

「社会の近代化（1913年～1945年）」「戦後の日本・高度経済成長（1945年～1973年）」「安定成長（1974年～1989年）」「変化をつづける現代（1989年～2013年）」と4つの時代に分けて展示しています。

最後の将軍・徳川慶喜の写真集『将軍が撮った明治』や大正・昭和のおしゃれな女性の魅力に迫る『モダンガール大図鑑』、長寿番組サザエさんの『サザエさんの正体』やバリドリーンからガオキングまでのロボとメカが掲載された『25 大スーパー戦隊』、『3.11 以後を生きるヒント』、『吉野ヶ里遺跡は語る』など様々な出来事や時代背景をキーワードに書籍を選び100年の出来事の展示を行っています。

7 その他の展示

「こころのとしょかん」

今や自殺は、本人や家族だけでなく、地域全体で取り組む問題といえます。うつ病やいじめ、仕事のストレスなど自殺の原因はさまざまです。あなたのまわりでも、何かしらのSOSを発している人がいるかもしれません。それに気づき、話しを聞くだけでも、悩んでいる人の気持ちが楽になるかもしれません。今回の特集「こころのとしょかん」では、『こころ』に関する資料をご用意していますので、展示パネルとともにぜひご覧ください。

○開催期間 平成26年3月25日（火曜日）まで

○展示冊数 55冊



「なつかしい日本の歌」

日本には、民謡・童謡・唱歌などたくさんの歌い継がれてきた歌があります。幼い日の思い出とともによみがえるなつかしの歌。本であなたの思い出の曲を探してみませんか？

○開催期間 平成26年3月25日（火曜日）まで

○展示冊数 22冊

また、佐賀県立図書館では、佐賀で歌い継がれてきた民謡をホームページ上で公開しています。音声を聞いていただくことができますのでぜひご利用ください。

（※一部音声データ未収録のものもあります。）



この他、「佐賀のひなまつり」「花粉シーズン到来！」「新生活を始めるあなたに」「自分の『立場』で考える」「大奥の世界」に関する本も新たに展示しています。